

主催 : (一財)岡山セラミックス技術振興財団
共催 : 耐火物技術協会中国四国支部、日本セラミックス協会中国四国支部
アカセル・ジャパン株式会社、株式会社猪原商会

第1回 セラミックス研磨技術セミナー

顕微鏡観察は、試料を作成するところから始まります。今回のセミナーは、「アカセル・ジャパン」、「猪原商会」様の御協力により開催します。

研磨の過程で、どのような問題が、どこで生じるかなど映像を見ながら詳解していただき、特に研磨および琢磨の作業を4つのカテゴリーに分類して実用的な内容を盛り込んで解説する他、質疑応答や疑問点など、ざっくばらんに取り入れながら、第1回セラミックス研磨技術セミナーとして開催します。

日時

平成29年4月21日(金) 13:00~17:00

会場

岡山セラミックスセンター セミナー室
備前市西片上1406番地18

定員

講義:50名 実技:10名

- ※1 講義は複数参加可能、実技は同一企業1名まで先着順とします。
- ※2 講習会後の個別での質疑応答をメールでも受付します。
実技に参加できない方のアフター面も含めて、質問に回答させていただきます。
※2に関する問い合わせ先のmail mizota@optic.or.jp (財団 溝田)

受講料

無料

申込方法

別紙の申込書に参加者氏名や事前質問事項など必要事項を御記入の上、
FAXかメールにてご送信ください。

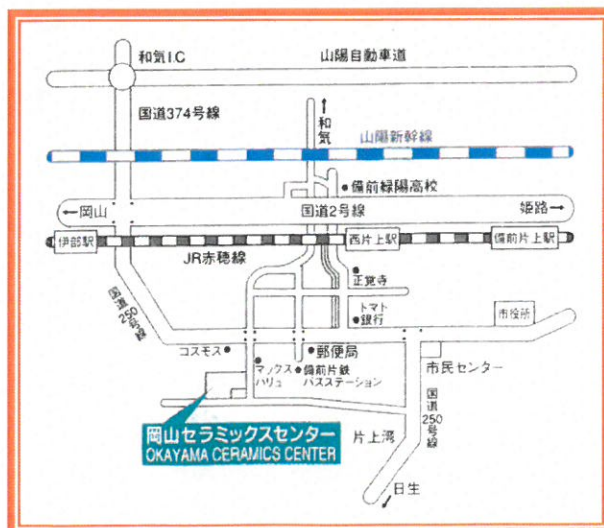
(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当:川端(かわばた)
TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227
Email: erazoku@optic.or.jp

申込〆切

平成29年4月14日(金)

アクセス

- JR岡山駅から約30km
- JR赤穂線で45分 西片上駅下車 徒歩約8分
 - 車で約1時間



プログラム

時 間	項目／概要
13:00-13:02	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉 鷹 啓
13:02-15:02	「セラミックスおよび金属材料における顕微鏡観察の試料作成の改善のポイント」(講義) アカセル・ジャパン株式会社 代表取締役社長 坂 本 良 二 【概 要】 顕微鏡観察は、試料を作成するところから始まる。試料作成とは、切断、樹脂の包埋、研磨および琢磨、そして腐食までの作業を指す総称である。これら試料作成は、材料の特性、材料の硬度、材料の加工履歴などに考慮した上で、試料作成の作業条件を構築する必要がある。また、試料作成作業そのものが、研磨材を用いた、いわゆる小さな金属加工であることから、これら加工の影響を受けた評価材料は、本来の真の微細構造とはほど遠い、偽りの組織が現出することがある。適正な顕微鏡観察を行うためには、予め試料作成作業による評価材料への影響がどのようなものかを知り、または予見して、試料作成の作業で遭遇するであろう問題の「回避策」を講じていく。今回は、どのような問題が、どこで生じるのかなど、具体的に映像を見ながら詳解する。
15:02-15:10	休憩
15:10-17:00	「セラミックスおよび金属材料における顕微鏡観察の試料作成の改善のポイント」(実技) アカセル・ジャパン株式会社 代表取締役社長 坂 本 良 二 【概 要】 試料作成作業のうち、特に研磨および琢磨の作業を4つのカテゴリーに分類して、研磨材、研磨円板などの選定方法、研磨装置の取り扱い、メンテナンス、そして研磨作業の際のポイントなども含めて、質疑応答等を交えながら実用的な内容を盛り込んで研修を行う。実技研磨は対象物を無垢アルミナ材・無垢セラミック材を中心に行います。
17:00	閉会

4月14日(金) 〆切 川端 行
erazoku@optic.or.jp

FAX0869-63-0227

第1回 セラミックス研磨技術セミナー 参加申込書

平成 年 月 日

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中

〒
住 所

会社名

申込者氏名

TEL
E-mail

FAX

以下のとおり参加申し込みます。

参加者氏名

氏 名	所属、役職	講義	実技	備考

講義などの中でお聞きになりたいこと、質問事項などを講師へ事前に伝達いたします。

質問事項